

報道関係者各位

“食のオタク”による産直野菜付き食育セミナー『食育マルシェ』 健康経営、福利厚生で注目サービスを紹介

5月29日～31日「第2回 福利厚生 EXPO」出展

株式会社ヴァカボ（本社：東京都中央区、代表：長岡康生）は、2019年5月29日（水）～31日（金）に東京ビックサイトにて開催する「第2回 福利厚生 EXPO」に出展します。

「福利厚生 EXPO」は、総務・人事・経理・施設管理者向けの商談展です。福利厚生代行、健康経営、育児・介護、財産形成、自己啓発支援など、あらゆる福利厚生サービス企業 800 社が出展し、来場する企業・官公庁・学校・病院の総務・人事担当や経営者など 70,000 名が来場する大規模な展示会となっています。

■健康経営の具体的施策である『食育マルシェ』

展示会では、当社は野菜販売会付きの食育セミナー『食育マルシェ』を紹介いたします。本サービスは、健康経営推進企業を対象に、“野菜で会社を健康にする”をコンセプトとして 2017 年より提供しています。「食のオタク」と呼んでいる野菜の知識豊富な食のスペシャリストが食育講師としてオフィスへ伺って、食育を通して従業員の健康意識を高めます。社員参加型の食育セミナーの後は、その日のテーマに合った生産者の顔が見える契約農家から仕入れた高品質な野菜を 1 袋 50 円程度で販売（もしくは無料配布）しています。月に 1 回昼休みなどをを利用して、30 分ほどで開催でき、企業は場所を用意するだけで手間もかからないこともあります。現在、健康経営の具体的な施策としてさまざまな企業に導入いただいている。

展示会のブースでは、サービス紹介とともに、『食育マルシェ』で使用している契約農家から仕入れた野菜の配布も行う予定です。

昨年 7 月に開催された第 1 回目の同展示会に出展した際も、健康経営の具体的な施策を探す企業の総務担当者が多く、従業員が参加しやすいサービスであることや、他部署と交流ができる社内活性化にもつながることに興味を持っていただきました。



企業での『食育マルシェ』実施風景



昨年の出展ブース風景

本年 2 月に発表された経済産業省が認定した健康経営優良法人 2019 の数は前年を大きく上回り、大規模法人部門で 1.5 倍、中小規模法人部門では 3 倍以上となっています。健康経営は企業の生産性や価値を高める経営手法として年々取り組む企業が増加するものの、実際には具体的に何から着手すればいいのかわからないというのも現状です。

健康経営の施策として企業が導入しやすい『食育マルシェ』は、今回の出展でもますます注目が集まることを予想しています。

【出展概要】

展示会名： 第2回 福利厚生 EXPO（主催／リードエグジビション ジャパン株式会社）
開催期間： 2019年5月29（水）～31日（金）
会場： 東京ビックサイト（東京都江東区有明3-11-1）
当社ブース： 福利厚生 EXPO 健康経営ゾーン 小間番号 A3-88
展示内容： 当社ブースでは、『食育マルシェ』で使用している野菜展示台に契約農家から仕入れた野菜を展示しています。名刺交換をしていただいた方には、野菜をプレゼントする予定です。

【会社概要】

社名： 株式会社ヴァカボ
代表： 代表取締役 長岡康生
本社： 東京都中央区日本橋兜町16-2 第二大谷ビル4F-A
Tel.03-6264-9974
ホームページ： <https://www.vacavo.co.jp/>（会社）
<https://www.365market.jp>（365マーケット）
設立： 2015年2月
資本金： 1,500,000円
事業内容： 食のオタクコミュニティ『365 Market』の運営

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

ヴァカボ広報事務局 担当：若杉（携帯：070-2194-4320）

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp

参考資料

【『食育マルシェ』について】

サービス開始： 2017年9月

内容： ◆食育セミナー 約15分

季節ごとの健康テーマに合わせ、野菜ソムリエや調理師、栄養士などの資格を持った食のオタクであるフードメッセンジャーが、野菜の見分け方、保存方法、裏ワザをクイズ形式で楽しく参加型でレクチャーします。

＜過去実施のテーマとテーマ野菜＞

4月 「さびない体づくり」 トマト

5月 「疲労回復」 アスパラガス

6月 「お酒を楽しむ」 枝豆

7月 「旬を食べよう」 どうもろこし

8月 「夏バテ対策」 なす、食用ほおずき 等



野菜に興味がわきやすいクイズ形式のセミナー

◆野菜の販売 約15分

契約農家から産地直送した食育セミナーのテーマに沿った野菜を販売。価格は企業との事前の打ち合わせで決めていて、1袋50円など手に取りやすい福利厚生価格を設定しています。

(野菜の売上金は、以下の開催費から相殺させていただきます。)

費用： 6回、12回コースは1年間の間にご要望に合わせて開催 ※価格はすべて税込

| 開催数 | SSコース | Sコース | MMコース | Mコース | Lコース |
|-----|---------|---------|---------|---------|----------|
| 12回 | 37,800円 | 64,800円 | 75,600円 | 86,400円 | 97,200円 |
| 6回 | 43,200円 | 70,200円 | 81,000円 | 91,800円 | 108,000円 |
| 1回 | 54,000円 | 75,600円 | 86,400円 | 97,200円 | 118,800円 |

| 販売数 | 最大35袋 | 最大65袋 | 最大100袋 | 最大130袋 | 最大195袋 |
|-----|-------|-------|--------|--------|--------|
| | | | | | |

※料金に含まれるもの

野菜／食のオタクによる食育セミナー／木製傾斜台／販売備品セット

動画コース（1事業所・開催1回あたり）

| コース名 | SSコース | Sコース | MMコース | Mコース | Lコース |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 月額料金 | 18,900円 | 32,400円 | 37,800円 | 43,200円 | 48,600円 |

活用目的： ◎健康経営の施策

◎リクルート対策

◎従業員満足度アップや福利厚生

◎従業員のコミュニケーション活性化

◎チームビルディングやリーダー研修の一環

◎食生活が気になる大切なメンバーのため



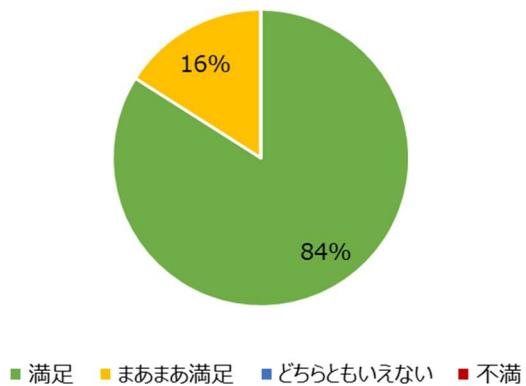
食のオタクであるフードメッセンジャーが
食育機会を提供



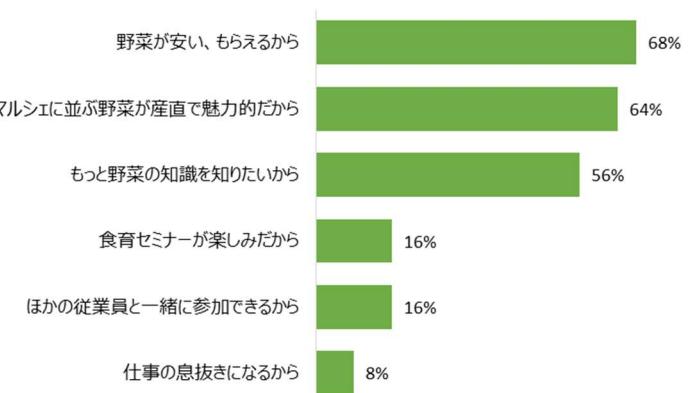
その日のテーマに合った野菜を提供

『食育マルシェ』実施企業の従業員アンケート結果：

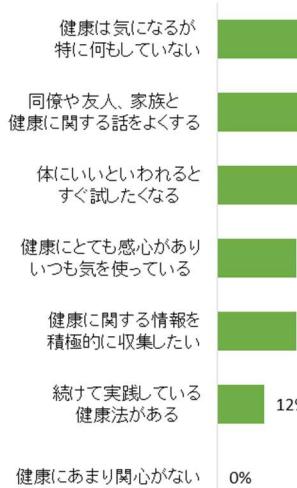
<本日の食育マルシェはどうでしたか>



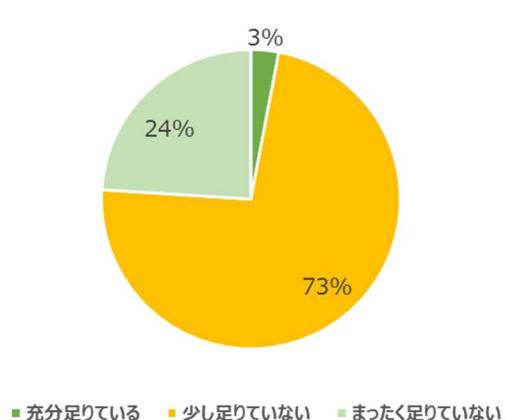
<『食育マルシェ』に参加したい理由>



<健康意識>



<日頃、野菜は足りているか>



契約生産者（一部）：



<千葉県>齊藤農園



<茨城県>岩城農園



<愛知県>パッチファーム



<埼玉県>ファムファーム



<埼玉県>片山農場



<静岡県>ビオファームまつき